



## マトリックス スイッチャ

### MSW-2808 NTSC

このたびは、マトリックス スイッチャ MSW-2808 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので、必ず保存してください。

#### 概要

MSW-2808 は、ノイズレス切換え、またはフレーム スイッチャ機能を内蔵した、28 入力/8 出力のマトリックス スイッチャで、多数の入力カメラを任意の出力に割り当て、効率の良い監視をおこなうための映像切換え機です。

#### 特長

- 映像信号専用のマトリックス スイッチャです。
- 入力対出力の組み合わせは、28 対 8 です。
- 高さ 44mm の省スペース設計です。
- 映像出力 1 チャンネルは、28 入力のノイズレス切換え、またはフレーム スイッチャ出力となります。(フレーム スイッチャ出力に設定した場合は、映像入力 28 チャンネルが VCR 再生映像入力となります。)
- フレーム スイッチャ出力は、1~28 チャンネルの中から、8 チャンネル分の任意のチャンネルを VCR に録画できます。VCR 再生時は、1~9 のボタンで 1 キーを選択できます。(9 はアラーム再生)
- 挿入タイトルは、JIS 第一、第二水準の 6,879 文字より選択できます。(JIS X0208-1990)
- 各チャンネルに最長 16 文字のタイトル設定ができます。
- 内蔵フォントは 12×16 ドット、ゴシック体です。
- タイトルの設定は、付属のタイトル設定ソフト for Windows にて簡単におこなえます。
- 時計を画面に挿入できます。
- 16 系統のセンサ入力を備えており、任意のチャンネルに設定できます。
- センサ入力された履歴を、400 件までメモリできます。
- クロス ポイント表示やメニュー設定は、前面操作ボタンのほか、RS-232C、または RS-485 (オプション)で設定できます。
- RS-232C、RS-485 のリモート コントローラがあります。(オプション)
- 不正操作を防止する、パスワード機能を備えています。
- ラック マウント可能です。(取付金具はオプション)

## 安全上のご注意

感電や火災を防ぐために必ずお守りください

### 置き場所について

壁から 10cm 以上離してください。  
テーブルクロスをかけたり、じゅうたんや  
ふとんの上に置いたりして、通風孔を  
ふさがないでください。内部の温度が上がり、  
故障の原因となります。

### 不安定な場所

落ちたりすると危険です。

### 直射日光のあたるところや熱器具の近く

内部の部品に悪い影響を与え、内部の温度が上  
がり、故障の原因となります。

### 油煙や湯気があたる場所

故障の原因となります。

### 磁気を発生する機器の近く

磁気の影響を受けて、正しく動作しなくなる  
ことがあります。

### 電源と電気コード

AC100～120V でご使用ください。  
(AC100～120V 以外の電圧では、ご使用に  
ならないでください)  
電源コードの上に重いものを乗せたり、落とし  
たりして、コードを傷つけないようご注意  
ください。傷がついたままで使用すると、  
感電や、火災の原因となります。  
熱器具に近付けないでください。  
電源プラグをコンセントから抜くときには、  
コードを引っ張らずに必ずプラグを持って  
抜いてください。

### アースの接地

感電を避けるために、必ず接地をしてくだ  
さい。アース線は絶対にガス管に接続しないで  
ください。爆発や火災の原因になります。

### カバーはあけないで

内部には電圧の高い危険な部分もあります。  
感電や故障の原因になりますので、絶対に  
あけないでください。

### 異物の混入

通風孔などに、金属や燃えやすいものが入ると  
危険です。万一、異物が入ったときには、すぐに  
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に  
ご相談ください。そのまま使用すると、  
感電や火災の原因になります。

### 水の入った容器をのせない(水などでぬらさない)

本機の上に水の入った容器をのせないで  
ください。万一、水などが中に入ったときには  
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、  
販売店にご相談ください。そのまま使用  
すると、感電や、火災の原因になります。

### 異常なときは

煙が出ていたり、変な音や臭いがするときは、  
そのまま使用すると危険です。すぐに電源  
プラグをコンセントから抜いて、販売店に  
ご相談ください。

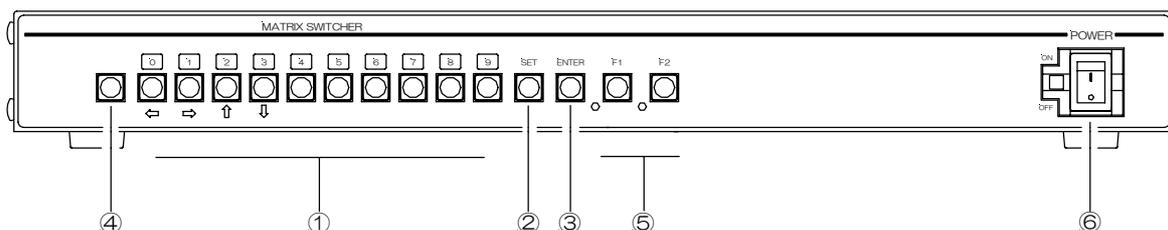
**長期間ご使用にならないときは安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**

# 目次

各部の名称とはたらき		
■前面部	1	
●シーケンス動作	1	
●プレイバック動作	1	
■後面部	2	
接続方法		
■システム例 (SEQUENCE)	3	
■システム例 (FRAME)	4	
■センサ入出力端子の接続	5	
■RS-485 の接続	5	
基本動作		
■電源立上げ	6	
メニュー設定		
■インフォメーション表示	6	
■メニュー表示	7	
■メニューの操作方法	7	
1.映像出力 1 チャンネルの設定 (MODE/OUT)	8	
2.映像出力 1～8 チャンネルの設定 (OUTPUT)		
2-1.SEQUENCE TIME	8	
2-2.LIVE CHANNEL (SEQUENCE)	8	
2-3.LIVE CHANNEL (FRAME)	8	
2-4.RECORD MODEL (FRAME)	9	
2-5.TRIGGER MODE (FRAME)	9	
2-6.FIELD (FRAME)	9	
3.センサ入出力の設定 (ALARM)		
3-1.MEMORY	9	
3-2.MEMORY ERASE	9	
3-3.INPUT		
3-3-1.CONTACT	10	
3-3-2.CHANNEL SELECT	10	
3-4.ALARM OUTPUT SET	10	
3-5.DURATION TIME	10	
3-6.MEMORY NUMBER	10	
3-7.BUZZER OUT	10	
3-8.RETURN	11	
4.時計の設定 (TIME DATE)		
4-1.30SEC.AJUST	11	
4-2.CLOCK ADJUST	11	
4-3.OUTPUT SET	11	
5.タイトル表示の設定 (TITLE)		
5-1.DISPLAY	11	
5-2.OUTPUT SET	12	
6.その他の設定 (MISC.)		
6-1.PASSWORD		
6-1-1.OPERATION	12	
6-1-2.MENU	12	
6-1-3.NUMBER	12	
6-2.FUNCTION KEY SET	13	
6-3.DATA RATE	13	
6-4.SLAVE ADDRESS	13	
ラック マウント方法		
■ラック マウント金具の取り付けかた	13	
■ゴム足の取り外しかた	13	
製品仕様	14	
故障かなと思う前に…	15	
品質保証規定	15	
おことわり	15	

# 各部の名称とはたらき

## ■前面部



### ①テンキー ボタン

映像の切換え操作と、メニュー設定ボタンです。  
メニュー設定中は、設定ボタン(上下左右ボタン)となります。

### ②SET ボタン

フロント ボタンで映像の切換え操作をするときに、映像出力チャンネルを確定するためのボタンです。

※例:映像出力 2 チャンネルに映像入力 5 チャンネルを出力する場合

02→SET→05→ENTER

映像出力チャンネル 1～3 がアラーム動作中でも、チャンネル切換えをおこなうことができます。(センサ入力されたチャンネルは、アラーム表示されています)

### ③ENTER ボタン

映像切換え操作時や、メニュー決定時の決定ボタンです。

インフォメーション表示時にこのボタンを押すと、メイン メニュー画面が表示されます。

### ④MENU ボタン

インフォメーションとメニュー設定を画面表示するためのボタンです。

(映像出力 1,2 チャンネルのみ)

このボタンを押すと、最初にインフォメーション(動作状態の表示)を表示し、さらに ENTER ボタンを押すと、メイン メニュー画面が表示されます。

映像出力チャンネル 1～3 がアラーム動作中、このボタンを押すと、アラーム動作を一斉に解除できます。

### ⑤ファンクション ボタン(F1,F2)

このボタンに 3 種類の機能を割り当てることができます。ボタンを押すと、割り当てられた機能/動作となり、もう一度押すと、LED が消灯し、解除されます。

(1)オート シーケンス : 指定した出力チャンネルを、オート シーケンス動作させます。

(2)2KEY : 2 回のボタン操作のみで、指定した出力チャンネルの映像を切換えることができます。

(例 : 出力 1 チャンネルを 2KEY モードにした場合、テン キーで 2→8 と押しますと、映像出力 1 チャンネルは、入力映像 28 チャンネルに切り替わります。)

(3)P.B.(プレイバック) : 本機がフレーム スイッチャ時に、出力 1,2 チャンネルが VTR 再生画面となります。(映像入力 28 チャンネルが VCR 再生映像入力となります。)テン キー1～9 の、1 キーでチャンネルを選択します。

(9 はアラーム再生)また、テン キー0 がフリーズ ボタンとなります。

### ⑦電源スイッチ

本機の電源を ON/OFF します。ON にしますと LED が点灯します。

### ●シーケンス動作

出力チャンネルをオート シーケンス動作させたい場合、出力チャンネルを指定し、入力チャンネル指定時に 70 を入力します。

※例:映像出力チャンネル 3 をオート シーケンス動作させる場合

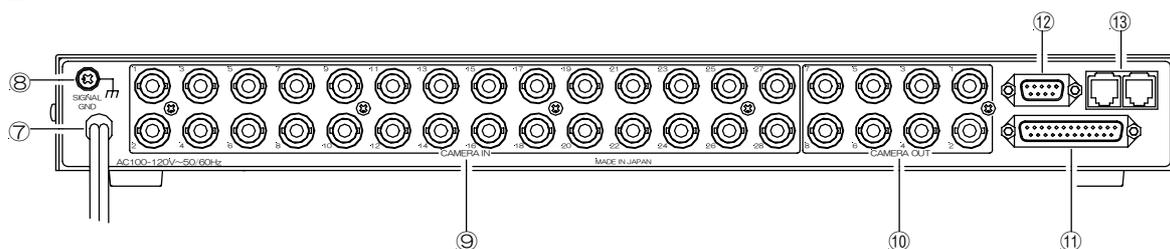
03→SET→70→ENTER

### ●プレイバック動作

出力 1,2 をプレイバック(VCR 再生画面)にする場合、02→SET→80→ENTER を入力します。

# 各部の名称とはたらき

## ■ 後面部



### ⑦ AC 入力ケーブル

AC100-120V 50/60Hz のコンセントに接続してください。

### ⑧ シグナル グランド端子

信号用接地端子です。機器間相互の GND を取るために接続してください。

### ⑨ カメラ映像入力端子

TV カメラの映像信号 (28 入力) を入力してください。(75Ω 終端)

フレーム スイッチャ時は、映像入力 28 チャンネルが VCR 再生映像入力となります。

### ⑩ モニタ映像出力端子

TV モニタ等の映像入力端子へ接続してください。(75Ω 終端)

フレーム スイッチャ時は、出力 1 チャンネルが VCR 録画出力となります。

### ⑪ センサ入出力端子

センサ信号入力端子です。

センサ出力端子は、アラーム動作時にメイク接点信号を出力します。

### ⑫ RS-232C 端子

RS-232C でリモート制御がおこなえます。

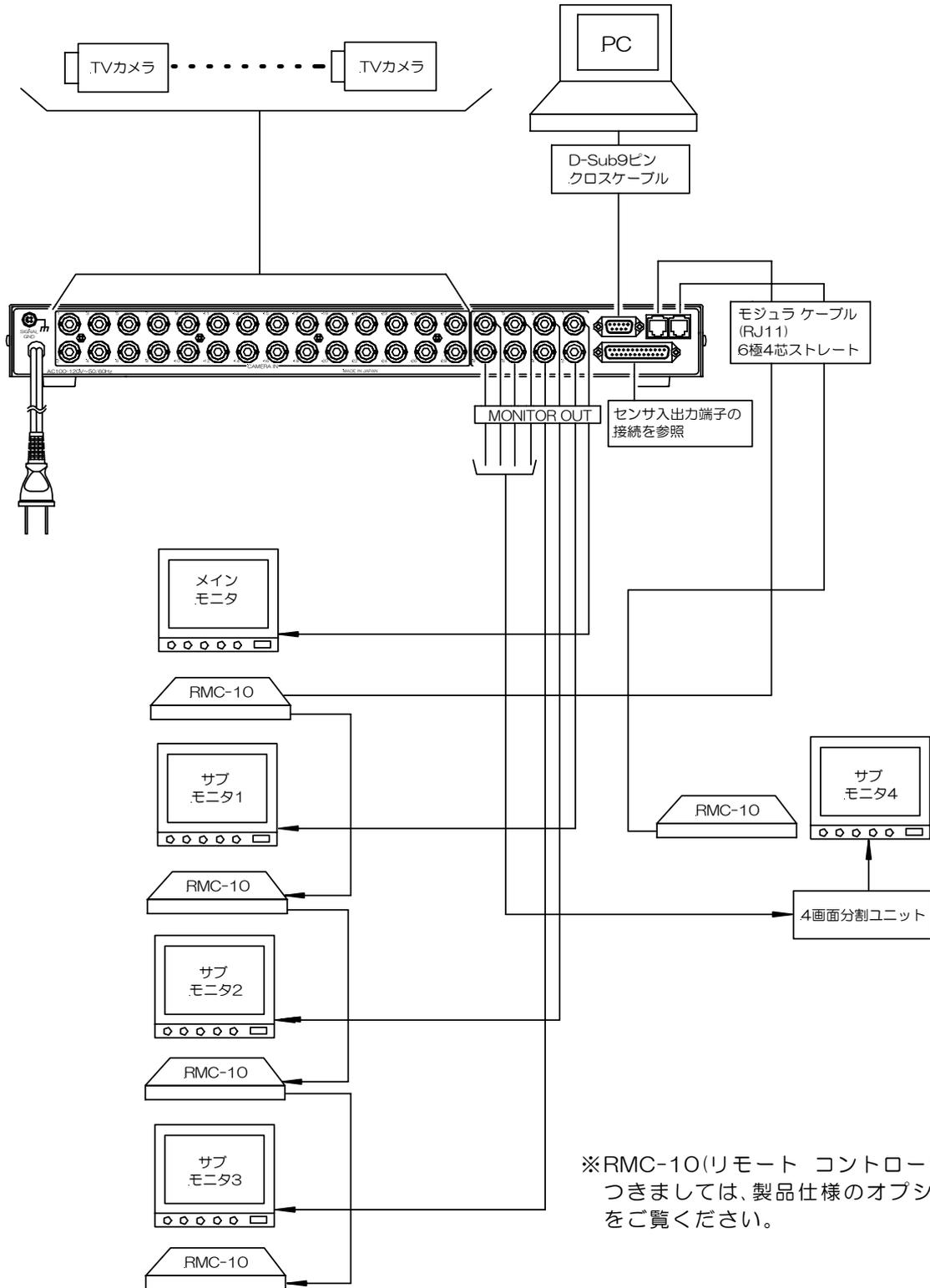
### ⑬ RS-485 端子 (オプション)

RS-485 の接続端子です。(Half Duplex)(ループ スルー)

# 接続方法

## ■ システム例 (SEQUENCE)

下記の配線図を参考にして、接続してください。



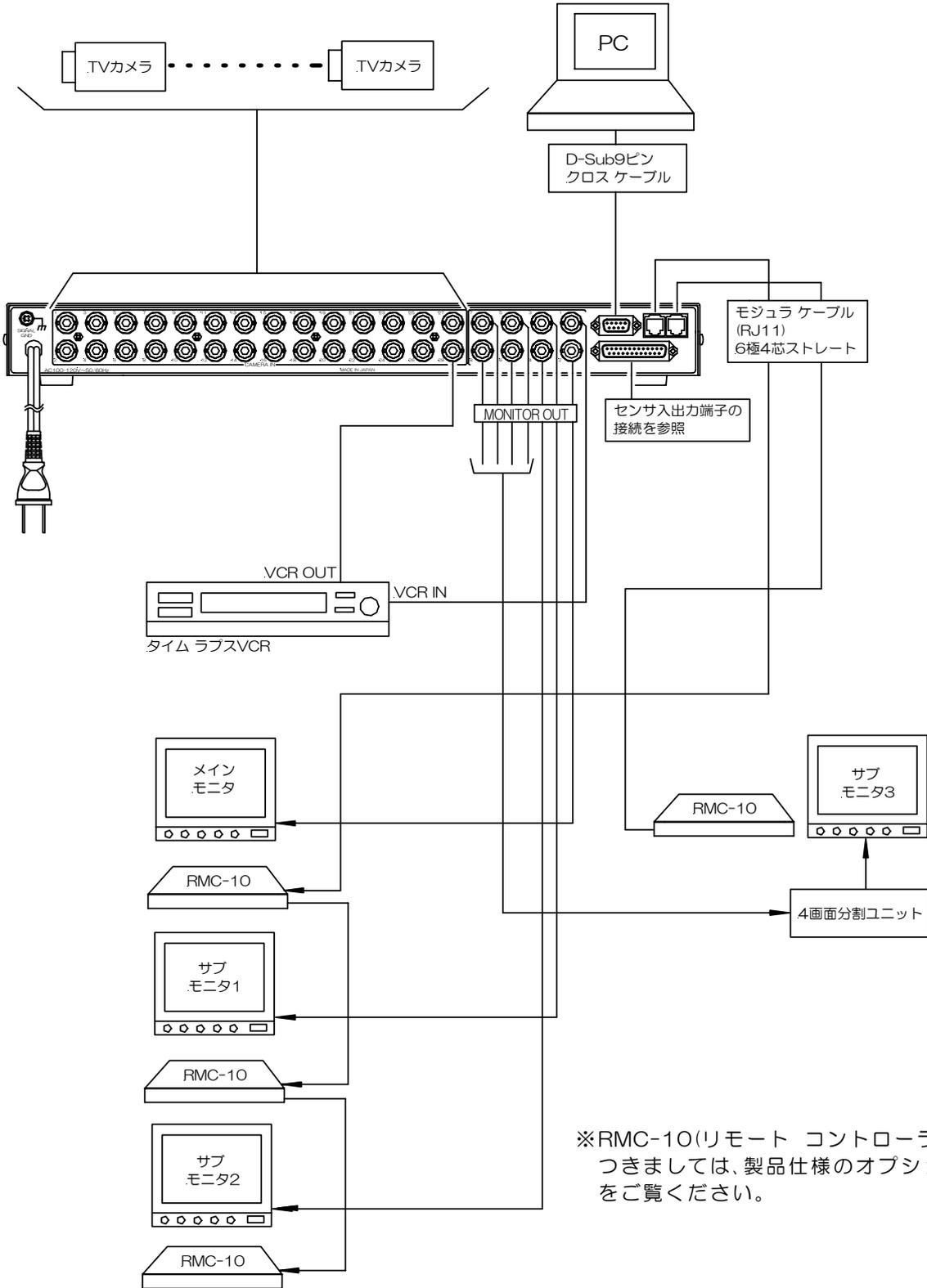
※RMC-10(リモート コントローラ)につきましては、製品仕様のオプションをご覧ください。

- 注意
- 電源は全ての接続が終わってからつないでください。
  - 電源をつなぐ前に必ずコンセントの電圧を確認してください。
  - 本機の各映像、および出力端子には電圧を加えないで下さい。

# 接続方法

## ■ システム例 (FRAME)

下記の配線図を参考にして、接続してください。

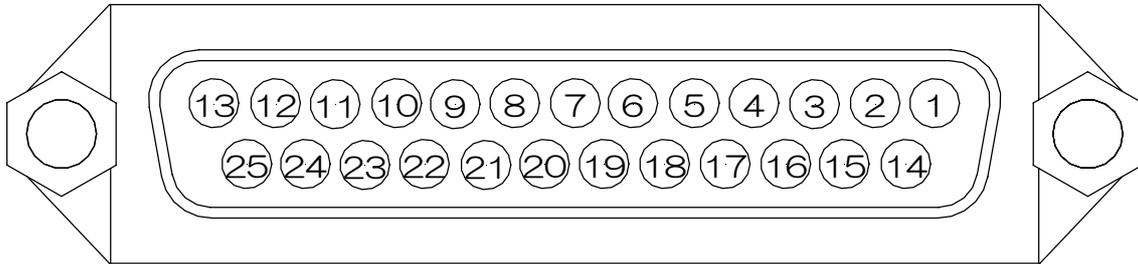


- 注意 ● 電源は全ての接続が終わってからつないでください。  
 ● 電源をつなぐ前に必ずコンセントの電圧を確認してください。  
 ● 本機の各映像、および出力端子には電圧を加えないで下さい。

# 接続方法

## ■ センサ入出力端子の接続 (D-Sub25ピン メス)

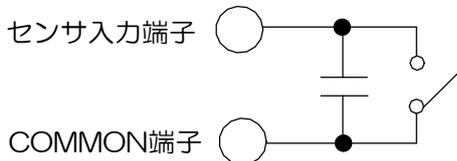
SENSOR I/O



- |               |   |
|---------------|---|
| 1 : センサ入力 1   | 13 : センサ入力 12                             |
| 2 : センサ入力 2   | 14 : センサ入力 13                             |
| 3 : センサ入力 3   | 15 : センサ入力 14                             |
| 4 : センサ入力 4   | 16 : センサ入力 15                             |
| 5 : センサ入力 5   | 17 : センサ入力 16                             |
| 6 : センサ入力 6   | 18 : COMMON                               |
| 7 : センサ入力 7   | 19 : COMMON                               |
| 8 : センサ入力 8   | 20 : 出力 1 メイク接点(リレー) DC24V 500mA 以下       |
| 9 : COMMON    | 21 : 出力 2 メイク接点(オープン コレクタ) DC12V 100mA 以下 |
| 10 : センサ入力 9  | 22 : 出力 3 メイク接点(オープン コレクタ) DC12V 100mA 以下 |
| 11 : センサ入力 10 | 23 : COMMON                               |
| 12 : センサ入力 11 | 24 : トリガ入力                                |
|               | 25 : COMMON                               |

※メニュー設定画面により、センサ入力を任意のカメラ入力チャンネルに設定できます。

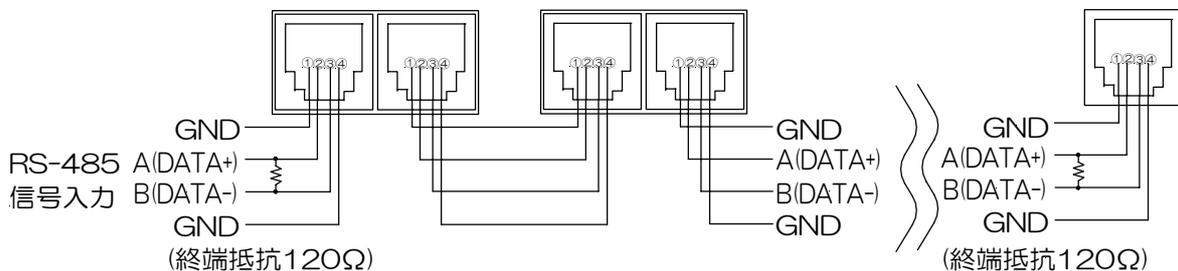
※映像出力チャンネルは、1~4チャンネルのいずれかに設定できます。



- ノイズの多い場所では入力、およびスイッチの両端に 0.01~0.1  $\mu$ F のセラミック コンデンサを取り付けてください。

## ■ RS-485 の接続

送受信の最初と最後の機器に、下図のように終端抵抗を取り付けてください。



**注意** ●モジュラ ケーブルは 6 極 4 芯 (RJ-11) のストレート ケーブルを使用してください。

## 基本動作

操作上のご注意 — この説明書をよくお読みになり、記載されていない意味のない操作、および乱暴な操作は絶対におこなわないでください。

### ■電源立上げ

各種接続がしっかりおこなわれているかを確認してください。  
ACケーブルをコンセントにつなぎ、電源スイッチをONにしてください。  
このとき、出力から映像が出ていることを確認してください。

※デフォルト セット…MENU ボタンを押しながら電源を入れると、モニタ画面左側上部に“DEFAULT SET”の文字が点滅し、初期設定値に戻ります。  
(但し、文字の設定は初期設定値には戻りません)

## メニュー設定

### ■インフォメーション表示

前面のMENU ボタンを押すと、映像出力 1,2 チャンネルに、出力チャンネルに対する入力チャンネルの状態、および動作の状態、センサ入力端子の接続状態をクロス ポイントで表示します。  
再度 MENU ボタンを押しますと、インフォメーション画面が解除されます。

L I V E I N F O R M A T I O N		P A G E 0 1	
	1 2 3 4 5 6 7 8		
1	.....●.....	1	
2	.....●.....	2	
3	.....●.....	3	
4	.....●.....	4	
5	.....●.....	5	
6	.....●.....	6	
7	.....●.....	7	
8	.....●.....	8	
<MENU>EXIT		<↑>BACK	
<ENTER>SETUP		<↓>NEXT	

1～8(横) 出力映像チャンネル

1～8(縦) 入力映像チャンネル

前面の↑,↓ボタンでページを切替えます。

- : 出力に対して入力チャンネルが固定されている表示
- ▼A : 出力に対して入力チャンネルがオート シーケンス動作の表示  
(入力チャンネルが SKIP 設定の場合は表示されません)
- +
- ▼F : フレーム出力に対する入力チャンネル

# メニュー設定

## ■メニュー表示

インフォメーション画面が表示されているときに、ENTER ボタンを押すと、メイン メニュー画面が表示されます。

※設定値が点滅状態でなければ、MENU ボタンを押すことにより、設定画面を終了できます。

### MAIN MENU

```
▪ 1. MODE / OUT -- SEQUENCE / 08  
2. OUTPUT  
3. ALARM  
4. TIME DATE  
5. TITLE  
6. MISC.  
EXIT
```

- 1.映像出力 1 チャンネルの設定
- 2.映像出力 1～8 チャンネルの設定
- 3.センサ入出力の設定
- 4.時計の設定
- 5.タイトル表示の設定
- 6.その他の設定

注意 ● シーケンス動作中にメイン メニューを表示すると、各出力チャンネルはそのときのチャンネルに固定され、時刻・タイトルは表示されなくなります。  
また、センサ入力も受け付けません。

## ■メニューの操作方法

- ①設定したい項目に、↑, ↓ ボタンでカーソル “▪” を移動し、ENTER ボタンを押すと、各々のサブメニュー画面が表示されます。
- ②各サブメニューが表示されましたら、設定したい項目に ↑, ↓ ボタンでカーソル “▪” を移動させ、ENTER ボタンを押します。
- ③設定値が点滅しましたら、←, →, ↑, ↓ ボタンで設定値を変更し、ENTER ボタンで決定します。
- ④各サブメニュー画面の “EXIT” で前のメニュー画面に戻ります。  
また、MENU ボタンを押すと、メニュー画面が解除されます。  
※設定値が点滅中は、MENU ボタンは操作できません。

# メニュー設定

## 1.映像出力 1 チャンネルの設定(MODE/OUT)

マニュアル切換え,オート シーケンス動作,またはフレーム スイッチャの出力設定をします。

SEQUENCE/08 : 出力 1 チャンネルが、マニュアル映像切換え,またはオート シーケンス動作になる

FRAME/08 : 出力 1 チャンネルがフレーム スイッチャ出力になる

※初期設定値 SEQUENCE/08

## 2.映像出力 1~8 チャンネルの設定(OUTPUT)

各映像出力 1~8 チャンネルの画面表示,動作などを設定します。

```
OUTPUT
1. SELECT NO. ■■
EXIT
```

```
OUTPUT NO. 01 SET
AUTO SEQ. MODE
1. SEQUENCE TIME--03SEC.
2. LIVE CHANNEL
EXIT
```

```
OUTPUT NO. 01 SET
AUTO SEQ. MODE
LIVE CHANNEL
CH          CH
1. 01 LIVE 09 LIVE EXIT
02 LIVE 10 LIVE
03 LIVE 11 LIVE
04 LIVE 12 LIVE
05 LIVE 13 LIVE
06 LIVE 14 LIVE
07 LIVE 15 LIVE
08 LIVE 16 LIVE
```

```
OUTPUT NO. 01 SET
1. LIVE CHANNEL
2. RECORD MODEL--VCR
3. TRIGGER MODE--OFF
4. FIELD-----002
33. 37MSEC.
EXIT
```

```
OUTPUT NO. 01 SET
LIVE CHANNEL
1. DAY TIME 09:00-17:00
NIGHT TIME 17:00-09:00

CODE 01 02 03 04
DAY 01 02 03 04
NIGHT 01 02 03 04
CODE 05 06 07 08
DAY 05 06 07 08
NIGHT 05 06 07 08
EXIT
```

### 2-1.SEQUENCE TIME

①MAIN MENU 画面の“1. MODE/OUT”で、“SEQUENCE/08”を選択すると、OUTPUT 画面が表示されます。

②OUTPUT 画面の“1. SELECT NO.”で、01~08 を選択すると、OUTPUT(SEQUENCE) 画面が表示されます。

③ENTER ボタンを押すと、“03”が点滅し、オート シーケンス動作の切換え時間を設定できます。

### 2-2.LIVE CHANNEL(SEQUENCE)

OUTPUT(SEQUENCE)画面で“2. LIVE CHANNEL”を選択すると、LIVE CHANNEL(SEQUENCE)画面が表示されます。

LIVE : オート シーケンス動作時、映像を表示する

SKIP : オート シーケンス動作時、映像を表示しない

※初期設定値 全チャンネル LIVE

### 2-3.LIVE CHANNEL(FRAME)

①MAIN MENU 画面の“1. MODE/OUT”で、“FRAME/08”を選択すると、OUTPUT 画面が表示されます。

②OUTPUT 画面の“1. SELECT NO.”で、“01”を選択すると、OUTPUT(FRAME)画面が表示されます。

③OUTPUT(FRAME)画面で“1. LIVE CHANNEL”を選択すると、LIVE CHANNEL(FRAME)画面が表示されます。

④LIVE CHANNEL(FRAME)画面で ENTER ボタンを押すと、“DAY TIME”の“09”が点滅し、時間を設定できます。

⑤次に“NIGHT TIME”を選択し、ENTER ボタンを押すと、“17”が点滅し、時間を設定できます。

⑥“DAY”を選択すると、チャンネルの設定ができます。(01~28)“NIGHT”も同様に設定できます。

※初期設定値 DAY TIME : 09:00-17:00

NIGHT TIME : 17:00-09:00

CODE(01~04)

DAY : 01 02 03 04

NIGHT : 01 02 03 04

CODE(05~08)

DAY : 05 06 07 08

NIGHT : 05 06 07 08

# メニュー設定

## 2-4.RECORD MODEL (FRAME)

VCR : 録画機器でタイム ラプス VCR 等を使用する場合

DVR : デジタル記録機器(ハード ディスク レコーダ等)を使用する場合

※初期設定値 VCR

※VCR モードで録画されたものは、DVR モードで再生できますが、DVR モードで録画されたものは、VCR モードで再生できません。

## 2-5.TRIGGER MODE (FRAME)

トリガ入力信号に対する VCR 出力の切換えタイミングの設定です。

LOW : トリガ信号の立下りで切換え

HIGH : トリガ信号の立上りで切換え

OFF : トリガ信号を受け付けない

※初期設定値 LOW

## 2-6.FIELD (FRAME)

マニュアルで VCR 出力の切換えタイミングを設定します。(002~999)

※初期設定値 002

※2-3.MODE が OFF のときに、設定が有効となります。

## 3.センサ入出力の設定(ALARM)

センサ入力、およびアラーム動作の設定です。

```
ALARM
• 1. MEMORY                0 0 0
  2. MEMORY ERASE
  3. INPUT
  4. OUTPUT SET
  5. DURATION TIME--10 SEC.
  6. MEMORY NUMBER--OFF
  7. BUZZER OUT-----ON
  8. RETURN-----OFF
EXIT
```

ALARM MEMORY			PAGE 0 0 1
NO.	CH.	DATE	TIME
01	01	99. 12. 31	23 : 59 : 50
02	01	99. 12. 31	23 : 59 : 51
03	01	99. 12. 31	23 : 59 : 52
04	01	99. 12. 31	23 : 59 : 53
05	01	99. 12. 31	23 : 59 : 54
06	01	99. 12. 31	23 : 59 : 55
07	01	99. 12. 31	23 : 59 : 56
08	01	99. 12. 31	23 : 59 : 57
09	01	99. 12. 31	23 : 59 : 58
10	01	99. 12. 31	23 : 59 : 59

## 3-1.MEMORY

センサ入力の履歴件数を表示します。

ENTER ボタンを押すと、センサ入力番号、センサ入力チャンネル、日付、時間が表示されます。

最大 400 件まで記録されますが、400 件目を超えると、古い順から上書きされます。

注意 ●センサ入力履歴 400 件目からは、“000”に“FULL”の文字が表示されます。  
●401 件目からのセンサは、センサ入力履歴 400 件目に挿入されず、1 件目のデータは消去され、2 件目のデータが 1 件目に移動します。  
●センサ入力履歴は、デフォルト セットをおこなうと、すべて消去されます。

## 3-2.MEMORY ERASE

NO : センサ入力履歴を消去しない

YES : センサ入力履歴を消去する

# メニュー設定

## ALARM INPUT

- 1. CONTACT-----MAKE
- 2. CHANNEL SELECT
- EXIT

## INPUT CHANNEL SELECT

- | IN. CH. | IN. CH. |
|---------|---------|
| 01 01   | 09 09   |
| 02 02   | 10 10   |
| 03 03   | 11 11   |
| 04 04   | 12 12   |
| 05 05   | 13 13   |
| 06 06   | 14 14   |
| 07 07   | 15 15   |
| 08 08   | 16 16   |
- EXIT

## ALARM OUTPUT SET

- | MONITOR | 01. | 02. | 03. |
|---------|-----|-----|-----|
| SENSOR  | 01. | 02. | 03. |
| CH. 01  | ON  | OFF | OFF |
| CH. 02  | ON  | OFF | OFF |
| CH. 03  | ON  | OFF | OFF |
| CH. 04  | ON  | OFF | OFF |
| CH. 05  | ON  | OFF | OFF |
| CH. 06  | ON  | OFF | OFF |
| CH. 07  | ON  | OFF | OFF |
- EXIT

### 3-3.INPUT

ALARM 画面で“3. INPUT”を選択すると、ALARM INPUT 画面が表示されます。

#### 3-3-1.CONTACT

- MAKE : センサ等が閉じたとき(立下りエッジ)で検出
- BREAK : センサ等が開いたとき(立上りエッジ)で検出

※初期設定値 MAKE

#### 3-3-2.CHANNEL SELECT

ALARM INPUT 画面で“2. CHANNEL SELECT”を選択すると、INPUT CHANNEL SELECT 画面が表示されます。センサ入力に対する、映像入力チャンネルを設定してください。

- IN. : センサ入力番号
- CH. : 映像入力チャンネル

※初期設定値 センサ入力 01~16 に対し、映像入力 01~16 チャンネル

### 3-4.ALARM OUTPUT SET

ALARM 画面で“4. OUTPUT SET”を選択すると、ALARM OUTPUT SET 画面が表示されます。センサ入力されたチャンネルを、どの映像出力(1~3 チャンネル)に表示するかを設定してください。

- MONITOR : 映像出力チャンネル
- SENSOR : センサ OUT チャンネル
- ON : センサ入力チャンネルを映像出力とセンサ OUT に表示する
- OFF : センサ入力チャンネルを映像出力とセンサ OUT に表示しない

※初期設定値 映像出力 01,センサ 01  
全チャンネル入力 ON  
映像出力 02/03,センサ 02/03  
全チャンネル入力 OFF

**注意** ●3-3-2.CHANNEL SELECT で、センサ入力に表示したい入力チャンネルが設定されていない場合、ALARM OUTPUT SET 画面で“ON”になっていても、アラームは表示されません。

### 3-5.DURATION TIME

センサ入力時に、アラーム動作を保持する時間の設定です。(01~60 秒)

※初期設定値 10

### 3-6.MEMORY NUMBER

ON : センサ入力時のアラーム動作中、モニタ映像の画面左下に“ALARM\*\*\*”と表示  
※“\*\*\*”はセンサ入力の履歴番号です。

OFF : センサ入力時のアラーム動作中、モニタ映像の画面左下に“ALARM”と表示  
※メモリには、履歴が記憶されます。

※初期設定値 OFF

# メニュー設定

## 3-7.BUZZER OUT

- ON : センサ入力時のアラーム動作中、ブザーを鳴らす
  - OFF : センサ入力時のアラーム動作中、ブザーを鳴らさない
- ※初期設定値 ON

## 3-8.RETURN

- ON : モニタの映像が、アラーム動作解除後にアラーム以前の状態に戻る
  - OFF : モニタの映像が、アラーム動作解除後にアラームチャンネルのまま
- ※初期設定値 OFF

## 4.時計の設定(TIME DATE)

日付,時計の設定をおこないます。

```
TIME DATE
・ 1. 30SEC. ADJUST
  2. CLOCK ADJUST
      99. 12. 31 23:59:59
  3. OUTPUT SET
  EXIT
```

```
TIME OUTPUT SET
CH.
・ 01 ON
  02 ON
  03 ON
  04 ON
  05 ON
  06 ON
  07 ON
  08 ON
  EXIT
```

### 4-1.30SEC.ADJUST

時計の 30 秒補正です。  
0~29 秒の間に ENTER ボタンを押すと、現在の時刻で、00 秒となり、30~59 秒の間に ENTER ボタンを押すと、現在の時刻より、1 分進み、00 秒となります。

### 4-2.CLOCK ADJUST

日付,時刻の設定をおこないます。

### 4-3.OUTPUT SET

TIME DATE 画面で“3. OUTPUT SET”を選択すると、TIME OUTPUT SET 画面が表示されます。日付,時刻の表示/非表示を、各映像チャンネルごとに、選択してください。

- ON : 出力映像チャンネルに表示する
  - OFF : 出力映像チャンネルに表示しない
- ※初期設定値 ON

## 5.タイトル表示の設定(TITLE)

各チャンネルのタイトル設定をおこないます。

```
TITLE
・ 1. DISPLAY
  2. OUTPUT SET
  EXIT
```

```
TITLE DISPLAY
CH. INSERT
・ 01 ON
  02 ON
  03 ON
  04 ON
  05 ON
  06 ON
  07 ON
  08 ON
  EXIT
```

### 5-1.DISPLAY

TITLE 画面で“1. DISPLAY”を選択すると、TITLE DISPLAY 画面が表示されます。入力映像チャンネルのタイトル表示/非表示を設定してください。

- ON : タイトルを表示する
  - OFF : タイトルを表示しない
- ※初期設定値 ON

# メニュー設定

```
TITLE OUTPUT SET
CH.
 01 ON
 02 ON
 03 ON
 04 ON
 05 ON
 06 ON
 07 ON
 08 ON
EXIT
```

## 5-2.OUTPUT SET

TITLE画面で“2. OUTPUT SET”を選択すると、TITLE OUTPUT SET画面が表示されます。出力映像チャンネルのタイトル表示/非表示を設定してください。

ON : タイトルを表示する

OFF : タイトルを表示しない

※初期設定値 ON

注意 ●タイトルは、PCより入力します。接続方法は、システム例、またはRS-485の接続を参考にしてください。使用する前に、必ず付属フロッピー ディスク内の、msw-3216.docをお読みください。

●映像出力側で、タイトル表示を“OFF”にした場合、5-1.DISPLAYでタイトル表示を“ON”にしても、タイトルは表示されません。

## 6.その他の設定(MISC.)

その他の設定をおこないます。

```
MISC.
 1. PASSWORD
 2. FUNCTION KEY SET
 3. DATA RATE-----9600bps
 4. SLAVE ADDRESS-OFF
EXIT
```

### 6-1.PASSWORD

MISC.画面で“1. PASSWORD”を選択すると、PASSWORD画面が表示されます。

#### 6-1-1.OPERATION

ON : フロント ボタンの操作をするとき、パスワードが必要

OFF : パスワード無し

※初期設定値 OFF

#### 6-1-2.MENU

ON : MENU ボタンの操作をするとき、パスワードが必要

OFF : パスワード無し

※初期設定値 OFF

```
PASSWORD
 1. OPERATION-----OFF
 2. MENU-----OFF
 3. NUMBER-----999999
EXIT
```

#### 6-1-3.NUMBER

パスワード番号の設定です。

※初期設定値 999999

●パスワード入力画面が表示されましたら、テン キーにより、パスワードを入力します。

パスワードが合うと、“OK”が表示され、パスワード入力画面が解除されます。

その後、各操作が可能となります。

## メニュー設定

```
FUNCTION KEY SET
      MODE OUT
• F1.  SEQ.  02
      F2.  SEQ.  02
      EXIT
```

### 6-2.FUNCTION KEY SET

フロント パネルのファンクション キー(F1,F2)を設定します。

MODE SEQ. : 選択した OUT チャンネルを、オート シーケンス動作させる  
2KEY : 選択した OUT チャンネルを、2KEY モードでチャンネルを切替える  
P.B. : 出力 1,2 チャンネルが VCR 再生画面になる  
※1 の映像出力 1 チャンネルの設定が“FRAME/08”のときのみ、表示。

OUT ファンクション キーで動作させたい出力チャンネルを選択します。(01~08)

※P.B.は出力 2 チャンネルのみ

※初期設定値 F1 : SEQ. 02

F2 : SEQ. 02

### 6-3.DATA RATE

RS-232C、および RS-485 のデータ レート設定です。1200,2400,4800,9600bps から選択します。

※初期設定値 9600

### 6-4.SLAVE ADDRESS

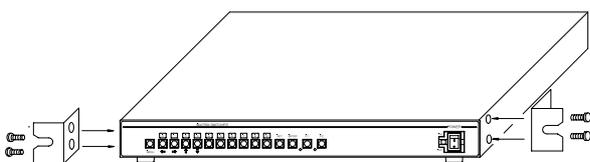
OFF : RS-232C を外部制御として使用する場合(初期設定値)

00~31 : RS-485 を外部制御として使用する場合の号機設定(最大 31 台制御可能)

## ラック マウント方法

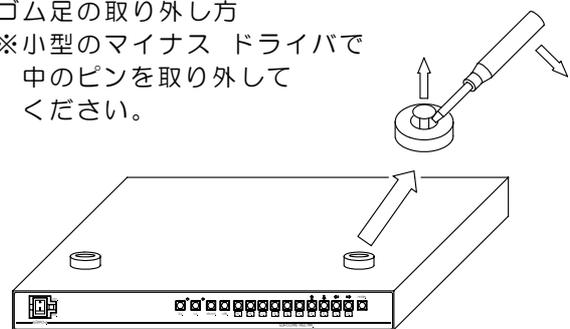
### ■ラック マウント金具の取り付け方

※ラック マウント取付金具につきましては、製品仕様のオプションをご覧ください。



### ■ゴム足の取り外し方

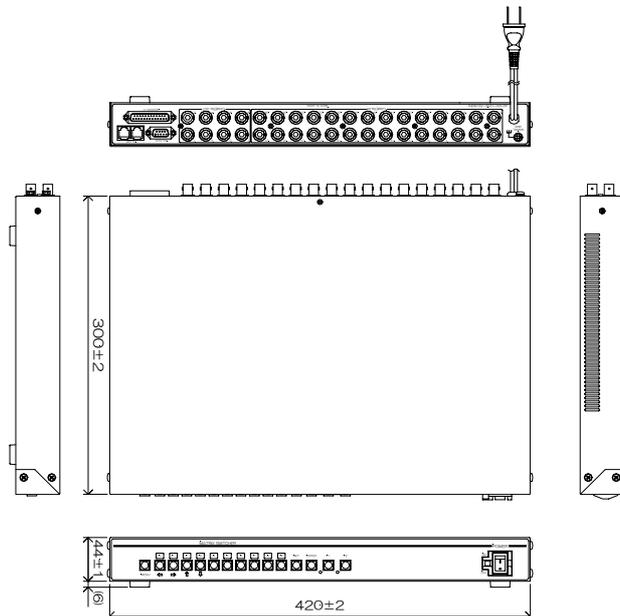
※小型のマイナス ドライバで中のピンを取り外してください。



# 製品仕様

■映像入力	NTSC方式準拠
■カメラ映像入力	VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 28系統 BNC端子
■モニタ映像出力	VBS,VS(出力1はVBS) 1.0Vp-p 75Ω終端 不平衡 8系統 BNC端子
■センサ入力端子	16系統 D-Sub 25ピン(メス) 無電圧メイク,ブレイク接点(TTLレベル) パルス幅:100msec.以上 パルス間隔:200msec.以上
■アラーム出力端子	1系統 D-Sub 15ピン(メス)メイク接点 24V 500mA以下 2系統 D-Sub 15ピン(メス)オープンコレクタ DC12V 100mA以下
■RS-232C	1系統 D-Sub 9ピン(オス) (RXD, TXD, COMMON) RS-232C信号規格準拠
■RS-485 (オプション)	1系統 モジュラ ジャック(RJ11)×2(ループスルー) RS-485信号規格準拠(Half Duplex)
■クロスポイント表示	映像出力1,2チャンネルのみ表示(現在の表示,動作状態)
■オートシーケンス	各映像出力(1~8チャンネル) 約01~60秒に可変
■ライブチャンネル	オートシーケンス時
■アラームデュレイションタイム	約01~60秒に可変
■センサ入力履歴	最大400件(イベントNo.,センサ入力チャンネル,日付,時刻)
■タイトル挿入	JIS第一,第二水準(JIS X0208-1990)の6,879文字から最長16文字まで 縁どりあり
■タイトル位置	画面の下中央
■カレンダー表示	年,月,日 時:分:秒 画面上部
■メニュー表示	映像出力1,2チャンネルのみ表示
■パスワード	フロント通常操作/メニュー設定
■周囲温度	0~40℃(但し,結露無きこと)
■電源電圧	AC100~120V
■消費電力	約13W
■外形寸法	420(W)×300(D)×44(H) (ゴム足,突起部除く)
■質量	約3.5kg
■付属品	取扱説明書(本書) フロッピーディスク(タイトル設定ソフト for Windows) ラックマウントキット(JIS) RMI-J1-421(ラックマウント金具×2) ラックマウントキット(EIA) RMI-E1-421(ラックマウント金具×2) リモートコントローラ RMC-10-M2808 RS-232C,RS-485コマンド表
■オプション	

※オプションにつきましては、弊社営業部までお問い合わせください。



## 故障かなと思う前に…

症 状	確 認 事 項
映像が出ない	●電源ケーブルがコンセントからはずれていませんか ●電源スイッチは ON になっていますか ●TV カメラからの映像信号は、入力されていますか ●モニタにモニタ出力が正しく接続されていますか
映像にノイズが出る	●TV カメラの同軸ケーブルは、正しく接続されていますか ●TV カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
リモートおよびアラーム入力が正常に動作しない	●ケーブルの配線は、正しく接続されていますか ●配線ケーブルにノイズがのっていませんか ●スイッチ、リレー接点に 0.01～0.1 $\mu$ F のセラミック コンデンサを取り付けてありますか

修理を依頼されるときは

- 本機が正常に動作しないときは「使用上のご注意」、「故障かなと思う前に」をもう一度ご覧いただき、なお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 修理をお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

品名：マトリックス スイッチャ MSW-2808

症状：設置状態を含め、できるだけ詳細にお知らせください。

## 品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、ご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より1年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

- ①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
- ②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障、および損傷。
- ③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障、および損傷。
- ④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか、公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障、および損傷。
- ⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合。
- ⑥付属品などの消耗品による交換。

## おことわり

本機は、その特徴上、犯罪や災害等の監視のためにご使用されるケースが考えられますが、決して犯罪や災害の抑制、および防止器ではありません。

また、本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む、天災などの被害により発生した事故や、人身事故、および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

**Artics**  
株式会社 アルテックス

住 所 神奈川県相模原市麻溝台 8-22-1  
営業部ダイヤルイン 042(742)2110  
F A X 042(742)3631  
U R L <http://www.n-artics.co.jp>

